

前橋テルサに係るサウンディング型利活用調査の実施について

資産経営課・産業政策課

前橋テルサについて、民間事業者との「対話」を通じて、利活用のアイデア、市場性の有無等を調査するサウンディング型利活用調査（※）を下記のとおり、実施します。

記

1 実施目的

前橋テルサについては、建物が築27年を経過し、大規模改修や設備改修等が必要な時期を迎えています。また、施設の維持管理に大きなコストが生じているという状況や収支状況を踏まえ、行財政改革推進計画においても、前橋テルサにおける民間譲渡を含めた民間活力の導入を施策として位置付けています。

そこで、前橋テルサの利活用に向け、市内部での検討のみでなく、民間事業者との対話の場を設け、その活用アイデアや市場性を広く聴くことにより、活用の検討材料とすることを目的に調査を実施するものです。

2 スケジュール

- | | |
|------------------|------------------------------|
| (1) 6月11日 | 定例記者会見・実施要領の公表 |
| (2) 8月 | 提案参加事業者向け説明会及び現地説明会 |
| (3) 9月1日～10月31日 | 提案参加申し込み期間 |
| (4) 11月1日～11月30日 | サウンディングの実施（事業者との対話） |
| (5) 12月以降 | サウンディング結果の公表及び結果を踏まえた活用方法の検討 |

3 公表時PR資料（案）

別添のとおり

※ サウンディング型利活用調査とは、市有資産等の有効活用に向けた検討に当たって、その活用方法について民間事業者から広く多様な意見、提案を求め、対話を通じて、活用アイデアや市場性を検討する調査のことです。